## 平成24年度の目標及びその達成に向けた活動計画

都道府県名: 福岡県

農業委員会名: 豊前市農業委員会

## I 法令事務(遊休農地に関する措置)

#### 1 現状及び課題

-					
	現	状	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	(平成24年	3月現在)	2240ha	81ha	4%
	課	題	・高齢化による労働力・担い ・発生抑制や解消	)手不足の為、耕作者(農地	位管理)の確保

<sup>※</sup> 遊休農地面積は、農地法第30条第1項及び第2項に規定する農地の利用状況調査により把握した 同条第3項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

## 2 平成24年度の目標案及び活動計画案

	一一次とす一人の自信未及り自動自画未					
		遊休農地の危	解消面積	8ha		
	目 標 案	目標案設定	目標案設定の考え方:前年度解消面積と同程度を目標に設定した。			
		調査実	<b>E施時期</b>	調査員数(実数)		調査結果取りまとめ時期
		11月~12月		21	人	12月~2月
活動計画	農地の利用状況 調査	調査方法	中心に	2写真を参考に地域ブロッ トロールを実施する。	ク単	i位で農業振興地域内農地を
遊休農地への指導 実施時期:2月~11月						

- ※1 目標案は、1年間に1の遊休農地面積をどの程度減少させるかを記入 ※2 目標案には、市町村等が策定した目標を農業委員会が共有している場合には、当該市町村等 の目標を記入しても差し支えない(以下同じ)

#### 3 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	意見なし
活動計画案に対する 意見等	意見なし

- ※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入
- (4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成24年度の目標及び活動計画

	目 標 遊休農地の解消面積		8ha			
			調査実施時期		調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期
	農地の利用状況 調査	11月	~12月	21 人	12月~2月	
活動計画		調査方法	中心に	5写真を参考に地域ブロック阜 トロールを実施する。	単位で農業振興地域内農地を	
	遊休農地への指導		実施時期:2	月~11月		

# Ⅱ 促進等事務

1 認定農業者等担い手の育成及び確保

#### (1) 現状及び課題

TI I	J.D.	農家数	1658戸	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
現 (平成24年3)	状 (月現在)	うち主業農家	315戸	41経営	0法人	0団体
(   ////2     (	2/1 /26/11/	農業生産法人数	4法人	41准吾	0伝八	0回体
課	題	農業就業人口の約含めた認定農業者の育成			かで、後継者・	新規就農者を

<sup>※</sup> 農業者や農業経営体の把握時点が異なる場合には、欄外にそれぞれの把握時点を注記

## (2) 平成24年度の目標案及び活動計画案

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体	
目 標 案	2経営	法人	団体	
7. 24. 212	目標案設定の考え方:前年度と同程度の目標を設定をした。			
活動計画案	関係機関と連携を図りなから農業委員による担当 地区の集積活動に積極的に取り組み日常活動を 通じて、農業者に働きかける等網り起こしに努め る。 豊前市認定農業者の会「アグリネット21」を7月に 開催して、新規認定農業者の相り起こしに努め る。			

<sup>※1</sup> 目標案は、1年間に(1)の認定農業者、特定農業法人及び特定農業団体をどの程度増加させるかを記入 ※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

## (3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	意見なし
活動計画案に対する 意見等	

## (4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成24年度の目標及び活動計画

		認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目	標	2経営	法人	団体
活動計画		関係機関と連携を図りながら農業委員による担当 地区の集積活動に積極的に取り組み日常活動を 適して、農業者に働きかける等細り起こしに努め る。 豊前市認定農業者の会「アグリネット21」を7月に 開催して、新規認定農業者の相り起こしに努め ス		

<sup>※</sup> 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

## 2 担い手への農地の利用集積

#### (1) 現状及び課題

現 状	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
(平成24年3月現在)	2240ha	279ha	12%
	農業従事者の高齢化、農業 効率的で安定的な農業経営 る必要がある。		

<sup>※</sup> これまでの集積面積は、把握時点において担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

## (2) 平成24年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	集積面積 65 ha
	目標案設定の考え方:前年度実績と同程度の目標を設定をした。
7	4月と9月に作成する農用地利用集積計画時に、認定農業者への集積を働きかける。

- ※1 目標案は、1年間に(1)の集積面積をどの程度増加させるかを記入
- ※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

## (3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	意見なし
活動計画案に対する 意見等	意見なし

<sup>※</sup> 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

## (4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成24年度の目標及び活動計画

目	標	集積面積	65 ha
活動		4月と9月に作成する。 ける。	農用地利用集積計画時に、認定農業者への集積を働きか

#### 3 違反転用への適正な対応

#### (1) 現状及び課題

現状	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)	割合(B/A×100)
(平成24年3月現在)	2240ha	0. 46ha	0.01%
課題	農地法遵守に対する農家の意識向上を図る必要がある。		

<sup>※</sup> 違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して 転用されている農地の総面積を記入

### (2) 平成24年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	違反転用の解消面積 0.16ha	
	目標案設定の考え方:違反転用面積の解消	
活動計画案	・農地に関する相談や許認可業務の日常の農業委員活動と並行して農地 パトロールを 行う ・11月を農地パトロール強化月間として市内全域で一斉に実施する	

- ※1 目標案は、1年間に(1)の違反転用面積をどの程度減少させるかを記入
- ※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

#### (3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	意見なし
活動計画案に対する 意見等	意見なし

<sup>※</sup> 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

#### (4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成23年度の目標及び活動計画

	Ħ	標	違反転用の解消面積	0. 16ha
活動計画		計画	・農地に関する相談や許認可業務の行う ・11月を農地パトロール強化月間と	の日常の農業委員活動と並行して農地 パトロールを して市内全域で一斉に実施する

# ※その他の促進等事務

上記1から3に掲げる事務以外の促進等事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記1から3の様式に準じて取りまとめること。